

## 県民の皆さんとともに取り組みます（プロジェクトの目標）

### めざす姿と到達目標

子どもたちが、自らの夢の実現をめざし、主体的に学び、自信と意欲、高い志を持って輝く未来を切り拓いていく力とともに、他者との関わりの中で、共に支え合い、新しい社会を創造していく力を身につけています。

この実現に向け、4年後には、学校・家庭・地域が一体となって、県民総参加で子どもたちの学力向上を支援する取組が進められるとともに、各学校では、教職員の授業力の向上などにより継続的な授業改善が行われ、子どもたちがわかる喜びや学ぶ意義を実感して学習できる環境づくりが進んでいます。

#### ▼ 「自立し、行動する」視点

保護者や地域住民をはじめとする県民の皆さんが、コミュニティ・スクール等の仕組みを通じて学校運営に参画するとともに、ボランティアとして学習支援を行うなど、学校の教育活動を支えます。

#### ▼ 「みんなで取り組む」視点

家庭や地域などさまざまな主体と連携しながら、県民総参加で子どもたちを育む運動を展開することで、子どもたちの学習習慣や生活習慣を確立し、主体的な学びの向上を図ります。

学校での教育活動の成果や課題を家庭や地域に積極的に公開、発信するとともに、保護者や地域住民が学校教育に参画する取組を推進します。

## プロジェクトの背景

- 子どもたちの学力低下が課題となっており、基礎学力の定着とともに、課題を解決する力、困難を乗り越える力、コミュニケーション力といった、変化の激しい時代を生き抜く力を育んでいくことが求められています。
- 学力を育成するためには、教職員の授業力の向上を図るとともに、地域に開かれた学校づくりを進め、学校・家庭・地域が一体となって、県民総参加で教育に向き合うことが必要となっています。

## プロジェクトの数値目標

目標項目	H23(現状)	H24	H27
授業内容を理解している子どもたちの割合	81.2%	82.0%	85.0%

#### [目標項目の説明]

- ・県内の公立小学校5年生、中学校2年生、高等学校2年生で学校の授業内容が「よくわかる」「だいたいわかる」と回答した子どもたちの割合

## プロジェクトの構成（実践取組と主な事業）

### 実践取組 1

#### 「県民総参加による学力の向上」 に挑戦します！

県民総参加で、子どもたちの学習習慣や生活習慣を確立する運動を展開するとともに、学校、家庭、地域がそれぞれの役割を果たし、連携・協力して子どもたちの学力向上に向けた教育を推進します。

#### （1）県民運動の展開

##### 【主な事業】

① （新）学力向上県民運動推進事業（教育委員会）

【基本事業名：22101 子どもたちの学力の定着と向上】

（第10款 教育費 第1項 教育総務費 2事務局費）

当初予算額：(23) ー 千円→(24) 1, 584千円

事業概要：「学力向上県民会議（仮称）」を新たに設置し、学校・家庭・地域などさまざまな主体との連携・協力のもと、学力向上に向けた県民運動を実施します。また、キックオフイベントの開催や啓発リーフレットを配布するなど、県民運動の広報・PRを行い、県民総参加による取組を展開します。

#### （2）授業改善と学習意欲の向上

##### 【主な事業】

① （一部新）「確かな学力」を育む総合支援事業（教育委員会）

【基本事業名：22101 子どもたちの学力の定着と向上】

（第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費）

当初予算額：(23) 34, 519千円→(24) 30, 377千円  
事業概要：児童生徒の学力向上を図るため、全ての公立小中学校において全国学力・学習状況調査の実施・活用を促進し、調査結果の分析に基づく授業方法の工夫改善への支援を行います。また、実践推進校には、学力向上アドバイザーの派遣等により、総合的な支援を行います。（県内29市町に100校程度の実践推進校を指定）

#### （3）少人数教育の推進

##### 【主な事業】

① （一部新）少人数教育推進事業（教育委員会）

（第10款 教育費 第2項 小学校費 1教職員費）

（第10款 教育費 第3項 中学校費 1教職員費）

当初予算額：(23) 1, 241, 671千円

→(24) 1, 306, 141千円

事業概要：国の制度による小学校1年生の35人学級編制のもと、本県独自の取組である小学校1、2年生での30人学級（下限25人）、及び中学校1年生での35人学級（下限25人、実情に応じて2年生あるいは3年生に弾力的に振替）を継続するとともに、国の定数を活用し、小学校2年生の36人以上学級の解消を図ります。

また、小中学校において、少人数授業などを実施するための教員配置（小学校：定数40人、非常勤185人、中学校：定数12人、非常勤50人）を継続し、各学校の実情に応じた学力向上の取組を支援するなど、きめ細かな教育を推進します。

#### （4）グローバル人材の育成

## 【主な事業】

### ① (新)「志」と「匠」の育成推進事業(教育委員会)

【基本事業名：22101 子どもたちの学力の定着と向上】

(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4 教育指導費)

当初予算額：(23) ー 千円→(24) 20,496千円

事業概要：理数及び英語教育の充実に向け、「Mie SSH(Super Science High School)」や「Mie SELHi(Super English Language High School)」に取り組む県立高校を指定し、地域の中核的拠点として、大学・小中学校との連携のもと、先進的・発展的な学習を進めるとともに、科学オリンピック大会の開催や留学への支援、コア教員の養成を行います。「Mie SSH」指定校：5 高校、「Mie SELHi」指定校：7 高校

また、専門高校を中心に、より高度な技術の習得や難易度の高い資格の取得等をめざせるよう、大学や企業との連携及び指導方法の研究を行います。(若き「匠」育成プロジェクト推進指定校：3 高校)

## 実践取組 2

### 「地域に開かれた学校づくり」 に挑戦します！

コミュニティ・スクールなど、保護者や地域住民等が学校運営に参画する仕組みの導入による開かれた学校づくりを進めるとともに、地域が学校を支える取組を推進し、地域全体で子どもを守り育てる環境を創ります。

## (1) 地域とともにある学校づくりの推進

### 【主な事業】

### ① (一部新) 地域と協働する学校運営支援事業(教育委員会)

【基本事業名：22201 地域とともにある学校づくりの推進】

(第10款 教育費 第1項 教育総務費 2 事務局費)

当初予算額：(23) 14,055千円→(24) 16,912千円

事業概要：公立学校において、保護者や地域住民等の学校運営や教育活動への参画を進めるため、市町教育委員会と連携して、公立小中学校へのコミュニティ・スクール等の導入を支援するとともに、県立学校における学校関係者評価の義務化に伴い、学校関係者評価委員等を対象とした研修会の実施や評価結果に基づく改善活動への支援を行います。

## (2) 地域で支える教育活動の推進

### 【主な事業】

### ① (新) 地域による学力向上支援事業(教育委員会)

【基本事業名：22202 地域で支える教育活動の推進】

(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4 教育指導費)

当初予算額：(23) ー 千円→(24) 11,626千円

事業概要：子どもたちの学力向上を図るため、大学生や教員経験者等地域住民がその知識・技能を生かし、学習活動の補助を行うなど地域人材を活用する取組を進めます。(県内8市町)

## 実践取組 3

### 「教職員の授業力向上」 に挑戦します！

子どもたちの学びを支えるため、教職員が相互に学び合う授業研究の文化を学校に定着させ、「わかる授業」、「魅力ある授業」づくりを進め、教職員一人ひとりの授業力の向上を図ります。

## （１）教職員の授業力向上に向けた研修の実施

### 【主な事業】

#### ① 教職員の授業力向上推進事業（教育委員会）

【基本事業名：22103 教職員の資質の向上】

（第10款 教育費 第1項 教育総務費 3 教職員人事費）

当初予算額：(23) 19, 600千円→(24) 16, 951千円

事業概要：教職員一人ひとりの授業力向上を図るため、経験年数や校種の異なる教職員の相互研さんによる研修を継続的に行うとともに、各学校が自らの力で校内研修を活性化させることができるよう、授業研究担当者の育成を行います。また、教職員の学校づくりや学級づくりの力を向上させるために、各学校で中核となって取組を進める人材の養成を進めます。

### 実践取組 4

#### 「安心して学べる環境づくり」 に挑戦します！

全ての子どもたちが、学習意欲を持って安心して学べるよう、小中学校の一貫した相談体制等を構築するとともに、子どもが抱える課題を地域全体で解決するためのネットワークづくりを進めます。

## （１）学びを支える環境づくり

### 【主な事業】

#### ① （新）学びの環境づくり支援事業（教育委員会）

【基本事業名：22104 学びを支える環境づくりの推進】

（第10款 教育費 第1項 教育総務費 4 教育指導費）

当初予算額：(23) ー 千円→(24) 25, 213千円

事業概要：いじめや暴力行為、不登校などの課題を解決し、子どもたちの学びを保障するための環境づくりを推進していくため、従来の取組に加え、中学校区を単位として重点的に取り組む地域（15 中学校区）にスクールカウンセラーを配置し、小中学校間のスムーズな連携や継続した支援を進め、教育相談体制の充実・活性化を図ります。

#### ② （一部新）学びを保障するネットワークづくり事業（教育委員会）

【基本事業名：22104 学びを支える環境づくりの推進】

（第10款 教育費 第1項 教育総務費 6 人権教育費）

当初予算額：(23) 5, 144千円→(24) 13, 700千円

事業概要：いじめ、不登校など子どもたちを取り巻くさまざまな課題の解決や未然防止を図るため、新たな仕組みとして、学校、保護者、地域住民等が一体となって取り組む「子ども支援ネットワーク」を中学校区の単位で構築し、子どもたちの自尊感情や学習意欲の向上を支えます。（ネットワーク構築の中学校区：平成24年度は10校区、平成27年度までに40校区）

また、ネットワーク構築の際に、要となる教員の育成を支援します。